

## プロジェクトリーダー：瀬戸市役所交流学び課

### 事業実績調書

(1) プロジェクト名	リケジョの卵育成プロジェクト
(2) プロジェクトの成果（※どのような成果が得られたかについて具体的に記載）	女子児童生徒及びその保護者を対象としたセミナーを開催し、理系女子のモデルとなる方の実体験による具体的な話を聞くことで、親子そろって理系分野への進路選択や就職について考える機会が参加者に提供できた。また、ワークショップでは、参加者は楽しく実験やプログラミングを体験でき、理系分野を学ぶことへの興味、関心を高めることができた。
(3) プロジェクト実施内容（※事業の実施方法、時期、場所、回数、市民への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載）	<p>プロジェクトメンバーによる3回の事前打合せを行い、女子小・中学生及びその保護者を対象に、理系分野への関心を高め、性別にとらわれない自由な進路選択を意識していただくことを目的とした、セミナー及びワークショップを以下の通り開催した。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>イベント名：リケジョ支援プログラム「集まれ！サイエンスガール☆」 【午前の部】サイエンスガール☆親子セミナー 【午後の部】サイエンス・ワークショップ</li><li>開催日時：平成29年8月19日（土） 【午前の部】午前10時30分～11時30分 【午後の部】午後1時～4時</li><li>開催場所：【午前の部】パーティセと4階 マルチメディアルーム 【午後の部】パーティセと5階 アリーナ</li><li>講師：【午前の部】JAXA第一宇宙技術部門 地球観測研究センター 研究開発員 金子有紀氏 【午後の部】金城学院大学薬学部 奥村典子教授、 愛知工業大学工学部 中野寛之准教授</li><li>参加対象：【午前の部】理系学部の進学を考えている親子及び一般市民 【午後の部】小学4年生～中学生の女子</li><li>周知方法：広報せと7月1日号・「2017 せとなつ」への掲載、市内施設・小中学校等でのチラシ・ポスターの設置、瀬戸市ホームページへの掲出、報道機関への情報提供</li><li>参加状況：【午前の部】40名 【午後の部】23名</li><li>内容：【午前の部】大学で理系分野を専攻し、現在は研究職として働かれている方に、自身の理系への進路選択や実際の仕事についてお話いただき、「リケジョ」としての道のりやそのメリット、また理系の仕事について、具体的にイメージのできる機会となった。 【午後の部】身の回りのものを使った化学実験とレゴロボットをプログラミングで動かす2つのワークショップを体験し、参加者は理系分野を身近に感じ、理系分野への興味を深める機会となった。</li></ol>
(4) プロジェクトの今後の課題と展望	セミナーとワークショップの参加者の募集に苦労したため、多くの方の興味を引き参加してもらえるように、事業の周知や魅力的な内容となるよう更なる工夫が必要である。また、今回の参加者は既に理系分野に関心を持つ方も多いと感じたため、理系分野にあまり関心のない方にも参加してもらい、将来の進路選択や就職について考える機会となる事業にしていきたい。

2017年8月19日(土) 当日写真  
【午前の部：サイエンスガール★親子セミナー】



【午後の部：サイエンス・ワークショップ】

